

令和5年12月4日発行

ふる里からの

「ふくろうだより」 12月号

今年の指針
“交わる”

HP検索 :



あかるく やわらかく やさしく

社会福祉法人 隆明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地

TEL (0957) 27-4500

FAX (0957) 27-4501

デイサービスセンターふる里



『七・五・三参り「神様からもらったの♡」』

最愛の孫が、三歳になり先日、七・五・三参りを11月24日に大村市三城町にある“富松神社【風景の写真掲載】”でさせて頂きました。紅葉がとても美しい日で富松神社の境内全体がお祝いして下さっているような感じでした。11月23日からの連休は、天気にも恵まれて七・五・三参りの参拝者の皆さんが幸せを感じられたことでしょうか。神殿での参拝も孫たちはじっとして大変お利口さんでした。孫たちは遠くに居てなかなか写真が撮れないので境内で記念の写真を撮ると願っていましたが、なかなか協力してもらえません。それがまた可愛らしくて私の心の写真に納めさせて頂きました。私もなかなかの年になりましたので、心の引き出し中に納めた写真が、その時の思い出として引き出して思い描けるかは最近ちょっと心配になります。



そもそも、七・五・三【着物の写真掲載】の由来は、奇数が“陽”つまり縁起が良いとされたため、「3歳で言葉を理解し、5歳で知恵がつき、7歳で乳歯が生え替わる」という成長の節目の年と言われているそうです。また、3歳の「神置き」、5歳の「袴着」、7歳の「帯解き」の儀式にあたり、昔は子供の死亡率が非常に高かったため、このような節目に成長を祝い、子供の長寿と幸福を祈願したことにもよります。私たち夫婦も孫の誕生日や節目をお祝いとして健やかな成長を願っています。『孫は、私が元気に生きる中心になっています。』すごい存在です。感謝♡感謝♡

753



七・五・三参りで特別に設定してくれた孫たちの里帰り。短い日程でしたが、その期間を目いっぱい一緒に楽しく過ごそうと娘夫婦が楽しい事ばかり計画してくれました。もちろん家内も料理でおもてなしをしてくれました。孫たちは、嬉野温泉での温泉三昧、西九州新幹線『かもめ』の初乗車、長崎駅前新アミュプラザ長崎での遊びと、ジャパネットの長崎スタジアムの見学などなどいろいろ楽しい事ばかり体験させてくれました。中でも“富松神社”参拝後のスタジオでの孫の晴れ着の記念撮影の時はビックリするほどの感動を味わわせてくれました。私の頃は、父親が写真が趣味で、お祝いの時、そうでなくてもどこかに行った時には写真を撮ってくれましたが、最近は、写真館で記念の写真を撮るのが流行っているようです。確かに「これはすごい。とても良い。」と思いました。スタジオのプロのカメラマン(その日は、女性二人が担当して下さいました。)の撮影。言葉かけも豊かで、それに小道具の種類が多さ。孫が喜ぶように、主人公になったように演出して下さいました。『千歳飴』を持っての撮影の時でした。「それ誰からもらったの？」のお姉さんの言葉に孫が「神様から。」と即答したのには驚きでした。感動と感謝の孫家族の里帰り、私のこれからの生き方の方向性も与えてくれました。有り難い♡有難い♡。

冬将軍はこれからです。外は厳しい寒さですが、心の中は、思いの中で、考えの中で温かくしなければと悟りました。与えられたお仕事。共に働く仲間たちは、神様からの授かりものなんだと今回の孫の里帰りで強く思いました。

センター長 森 隆敏

11月行事 ふる里25周年 回想クイズ 目前



11月行事は、14日(火)、15日(水)、16日(木)の三日間、ふる里が来年3月に25周年を迎えるため“目前”という名前をつけたして「ふる里25周年目前★回想クイズ」というタイトルで行いました。ふる里の開設が平成11年であり、平成11年～令和5年までの“25年間”の中で起こった出来事や社会情勢、流行したものなど様々なジャンルから出題し、“○×クイズ”や“並び替え問題”、“選択式問題”の3種類を用意しました。



利用者の皆さんを6グループに分け、職員と利用者さんで考えてもらいます。たとえば『消費税が8%⇒10%になったのは?』『スカイツリーが開業されたのは?』『2000円札が発行されたのは?』など皆さんの記憶をたどりながら「確かもっと前だったかな〜」「いやーこっちな・・・」などの意見を出し合いながら答えを考えておられました。問題の途中で職員にスポットをあてて、職員のプライベートな問題で“意外な素顔を知って頂こう”と考えての問題もありました。フロアの中央に設置されたテレビの画面に大きく問題が映し出され、利用者の方々もよく見え全員で一緒に参加することができました。さらにクイズの前にはセンター長からふる里の25年間の歴史を語って下さり、改めてふる里が今の場所に来た理由や、ルーツなどを知る事が出来ました。次回の行事は12月の末に今年最後の行事“もちつき忘年会”となります。体調に気を付けて明るい笑顔でふる里にお越し頂き行事で楽しんで頂けるようお願いしております。



司会による仮装とダンス

行事の仮装は25年間の間に流行ったCMや芸人になり切り、ダンスやギャグを披露されました。一日目は藤崎マーケットの“ララライ体操”。二日目は香取慎吾の“おっはー”を踊り、三日目はドラマ『マルモの掟』の主題歌“マル・マル・モリ・モリ”を踊りました。三日間ともとても完成度が高く利用者様も職員も笑顔で手拍子をされていました。



ふる里誕生から25年間のクイズ!

今回の行事で出題された問題は三日間すべて違う問題で、職員が沢山作られました。各チームの職員も答えを知らないのを利用者さんと一緒に考えることが出来ました。出題された問題の中でいくつか載せていますので、チャレンジしてみてください。 行事担当 三重亜津沙 高取ゆみ子



Q1 ふる里が開設された平成11年の総理大臣は誰だったでしょう?
①小泉純一郎
②小淵恵三
③村山富市

正解は...
②番 小淵恵三

Q6 消費税が、8%から10%に引き上げられたのは、令和になってからである。
○か×

正解は...
○

Q4 松永さんが一生に一度行ってみたいと思い、20年前に実際見に行ったものは何でしょう?
①マチュピチュ
②ナイアガラ滝
③オーロラ

正解は...
③番 オーロラ

豪華な行事特別メニュー

1日目 世界一周旅行ランチ! 2日目 世界の料理ツアーランチ! 3日目 世界の果てまで行ったランチ!

2023 11/14

ふる里 世界一周旅行ランチ!

～ガバオライ (タイ)～
「ガバオライ」はひき肉と野菜を炒めたタイ料理です。オイスターソースやナンパン、パパルを使用します。タイでは「ガバオ」というパサルに似たハーブを使います。

～ダル (インド)～
「ダル」は豆の豆をスパイスなどで煮込んだ料理で、スープにしたりする南アジアの料理です。

～チャブチエ (大韓民国)～
「チャブチエ」とは伝統的な韓国料理のひとつで、家でよく作られるメニューです。チャブチエは野菜で「雑草」と書きます。料理ものは野菜やきのこ類、牛肉などを手切りにし、醤油と一緒に炒めます。

～韓拌飯 (中国)～
韓拌飯は中華料理の中でも一般的なメニューとして知られている料理のひとつです。中国の四川省という地域で作られ、使う食材は鶏肉とさやうです。タレには、調味用の酢と味噌、しょう油、みりん、砂糖、ごま油、すりこごまなどを使用します。

アマトリチャーナ

2023 11/16

ふる里 世界の果てまで行ったランチ!

～ナシコレン (インドネシア)～
インドネシアやマレーシアなどでは韓国風で、「ナシ」-コレン、「コレン」-炒めるといふ意味です。入れる食材は主に決まっていますが、鶏肉や牛肉、エビなどのソース、ドレッシングの材料は、ニンニク、塩、コショウ、レモン汁、オリーブオイルです。

～シーサーサラダ (メキシコ)～
「シーサーサラダ」は日本でも馴染みのサラダですが、メキシコ料理で、メキシコのレモンや各種フルーツを加えられています。ドレッシングの材料は、ニンニク、塩、コショウ、レモン汁、オリーブオイルです。

～エンテルスープ (オランダ)～
オランダ王国オランダの伝統的なスープです。材料のメインとなっているのは白米で、鶏肉の骨なしの鶏肉をインドゥラで煮ます。この鶏肉ベースにタマネギ、ジャガイモ、セロリ、ソーセージなどを入れて、豆と野菜が煮られるまで煮込んで仕上げます。

2023 11/15

ふる里 世界の料理ツアーランチ!

～アマトリチャーナ (イタリア共和国)～
アマトリチャーナはパスタソースやパスタ料理の名称で、イタリアの「アマトリチエ」という町の名称が由来となっています。トマトペーストに、パンチエツォ、玉ねぎ、チーズを加えて煮つけて作られます。ミートソースよりさっぱりしていますが、ココアのある味わい魅力です。

～ポトフ (フランス)～
「ポトフ」とはフランスの家庭料理のひとつで、肉の塊やコロっと大きく切った野菜を鍋で長時間煮込みます。フランス語で「火にかけた鍋」を意味します。

ナシコレン

2023 11/16

ふる里 世界の果てまで行ったランチ!

～ガバオライ (タイ)～
「ガバオライ」はひき肉と野菜を炒めたタイ料理です。オイスターソースやナンパン、パパルを使用します。タイでは「ガバオ」というパサルに似たハーブを使います。

～ダル (インド)～
「ダル」は豆の豆をスパイスなどで煮込んだ料理で、スープにしたりする南アジアの料理です。

11月訪問ボランティア

11月は“竹千会様”が訪問されました。綺麗な着物と扇子で可憐に踊っていらっしゃいました。利用者様も手拍子をされる方や、見とれている方などいらっしゃいました。曲が終わると大きな拍手が沸き上がりました。プログラムの最後には職員もステージに上がり一緒に踊りました。椅子に座っている利用者様も一緒に、身振り手振りで参加され、とても楽しい時間になりました。また次回訪問して頂きたいです。



居宅介護サービスセンター ふる里

介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援など行い、介護全般の相談役であるケアマネージャー（介護支援専門員）が皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は**無料**です。24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。



十二月の行事予定

◆ふる里 12月行事『餅つき忘年会』 12月26日(火)・27日(水)28日(木)

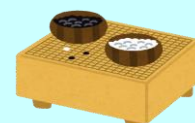
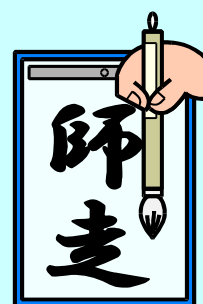


- ◆生け花教室～齊藤マサミ先生～ 11日(月)・21日(木)
- ◆書道教室～中村朱実先生～ 7日(木)・18日(月)
- ◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～ 22日(金)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。



- ◆押し花教室～中村壽美子先生～ 19日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁～鬼橋クラブの皆様他～
毎週水曜日午後(6日、13日、20日予定)
- ◆訪問ボランティア～ホワイトフルーツ様～9日(土)
～めぐみ会様～20日(水)



～11月の趣味活動の作品～



書道教室



押し花教室



生け花教室

12月に入り朝の気温がグッと寒くなる日が多くなりました。地域によっては霜の観測や、神戸六甲山のスキー場がオープンしコスプレしたスキーヤーの皆さんが楽しそうに滑る姿など、冬ならではのニュースがありました。ふる里では、利用者様に手伝って頂き、干し柿作りをしました。少しずつですが、よく見る干し柿の色に近づいています。令和5年の歳末です今年も健康に気を付けていい年越しにしましょう。

編集後記 田口 真一